

# 真人の風

第 83号(不定期)  
(令和 8年2月25日)  
(全戸配布)

地域づくり83号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

## 寒波襲来豪雪に!!

2.2 災害救助法適用

今冬の大雪に対し、小千谷市では1月23日に災害対策警戒本部を設置し、積雪により市民生活に多大な影響を及ぼしている対応を行ってまいりましたが、2月2日に「小千谷市豪雪災害対策本部」に移行しました。併せて、積雪量の増加により、住家が倒壊する恐れがあること、また、市民が生命または身体に危害を受け、更には今後も危害を受ける恐れが生じており、断続的に救助を要していることから、小千谷市に災害救助法が適用されました。

適用は令和8年2月2日(月)で、救助として市が実施した要援護世帯の屋根雪の除雪などに係る救助費用を県と国が負担します。(小千谷市HPから引用)



小千谷市ホームページの該当する二次元コード



なお、救助などの内容についての関係チラシが全戸配布されていますのでご確認ください。

【積雪及び排雪状況】  
真人里地、県道の消パイ路線状況

石名坂 1. 26撮影



干三 2. 5撮影



石名坂 2. 6撮影



【旧真人小体育館除雪状況】



2月8日(日)に町内から20名と業者3名の総勢23名に、重機(BH)1台で作業を行いました。参加の皆様お疲れさまでした。雪降ろしに慣れない方もおり、今後の対応も検討とあり、まじりた。



2月8日(日)に町内から20名と業者3名の総勢23名に、重機(BH)1台で作業を行いました。参加の皆様お疲れさまでした。雪降ろしに慣れない方もおり、今後の対応も検討とあり、まじりた。

### 買物バス運行 3月12・19・26日 木曜日シルバークーラー

原信桜町店への運行を3月は試行として3回の運行をします。皆様お誘い合わせてご利用ください。

- 集合時間 9時30分
- 集合場所 真人ふれあい交流館
- 買物先 原信桜町店
- 申込み 真人ふれあい交流館  
Tel. 86-30002
- 申込内容 お名前、町内名、電話番号、送迎の有無を伝える
- 利用料金 実費相当の寄付  
400円程度以上でお願いします。
- 対象者 真人里地・芋時町内住民
- 申込人数 運行一回9名
- 申込期限 各運行日の3日前(月曜)
- ※3日前の月曜日が休日の場合は金

曜日まで  
問合せ先 真人ふれあい交流館  
Tel. 86-30002

※2月の参加は12日9名(希望10名、26日13名)予定で午後便を運行です。9名を優先しますが、早めに超過人数が解れば昼からの増便で対応することも可能です。申込は早めにお願います。

### 温泉送迎バス 3月25日(水)運行 千手温泉千年の湯

冬期間はお試しとして運行先を千手温泉として送迎します。利用者様のご意見をお聞きしまして、4月の運行先を決めて運行します。

- 集合時間 10時00分(出発)
- 集合場所 真人ふれあい交流館
- 行き先 千手温泉
- 帰りの温泉発時刻 15時30分
- 申込み期限 3月19日(木)
- 申込先 真人ふれあい交流館
- 問合せ先 Tel. 86-30002
- 申込内容 氏名、町内名、電話番号、乗車場所をお伝えください
- 利用料金 実費相当の寄付(400円以上)の寄付をお願いします
- 対象者 真人里地住民を対象
- 申込人数 9名(先着順) 但し申込が5名未満の場合は実施を中止します。その際は関係者に連絡します。
- ※送迎費用のほかの経費は各人の支払いとなります。

# 情報交換会開催

## ビレッジプラン

長岡地域農業振興協議会と新潟県長岡農林振興部の共催による「中山間地域の営農および集落機能の維持・発展に向けた情報交換会」が2月5日(木)に長岡振興局を会場に行われ、ビレッジプランに取組む4地区と関係機関団体が参集し、藤巻政一(ビレッジプラン実践委員会副委員長(農業委員会会長)と渡邊支援員で出席してご報告した。



長岡振興局管内でのビレッジプランの将来プラン実践に取組む地区は、5年目の小千谷市真人里地区、各4年目の長岡市大積地区と入東谷地区(旧栃尾市)、出雲崎町上地区の4地区であります。

当地区では8町内で構成する振興協議会を母体とし、農業・地域環境・活性化の三本柱で幅広い問題・課題の解決に向けた取組を進めています。

ますが、他の3地区では一定地域の狭い範囲での取組を進めているので、実践についてはより具体的な内容で進めています。

当地区では、広範囲の分野の課題解決での状況もあり、実践3年目を迎え、新たな分野での取組をを広げないで、出来ることから進めていくことの足元を固めることを、今年度は進めて充電してきました。

実践4年目を迎えるにあたり、新しい英知を入れて進めていければと考えています。

## ビレッジプラン 将来プラン実践

真人里地区



### 【地域課題解決に向けて】

農業の維持・発展に対しましては、話し合いをする機会が出来、地域計画と並行しながら後継者・担い手、農地集積、作業の協働化や米のブランド化について継続した取組を既存組織と共に進めたいと考えています。

農村環境の維持・発展につきましては、まず無理をしないで出来ることから進めることを更に前に進めていきたいと考えています。

当面の課題解決とし、高齢化が進み多老老の状況を鑑み、買い物・移動弱者などへの支援を深めて行きたいと考えています。

コミバスの活用を充実させることも、販売にリスクを伴わない大きな荷物や重たい荷物(トイレシート)パー

ーや洗剤などを購入する手法を販売店と連携して検討してみたいと思います。また、地域内での不用品の売り買いができるようなシステムについても話し合いを進めて検討していきたいと思っています。

旧保育園の活用で冬期間を除く3シーズンを体育館の開放などに準じて簡単に利用できるようになりまして、実際の利用はまだ皆無でありますので、地域の拠点施設としての活用が出来るように進めればと考えています。

また、地域の組織などと連携したり支援をすることで繋がりを広めて活動が進められればと考えています。住民皆様のご協力をお願いすると共に、皆様の声もお寄せください。

### 「新しい地域づくり」 支援員に期待

ハローワークを通して真人地区の地域づくり支援員の募集があり、13日の市の面接を経て令和8年度から従事する支援員が決まる予定でしたが、都合により面接が延期になりました。詳細は次号でご紹介します。

前述した地域の課題解決に向けた取組、支援を行っていきませんが、新しい考え方や進め方も含め、新しい支援員の考え方で地域づくりを進めていただきたいと思います。

### 皆で話そう

皆で決めて  
皆でやる!!



もっとホントに

まっすぐまっすぐ!!

## 南部地域

### 学校の在り方検討 プロジェクト

小千谷市立小中学校の在り方検討委員会の「小千谷市立小中学校の在り方について」の答申結果を受け、各地で「地区懇談会」が開催され、小千谷市教育委員会より答申内容と今後のスケジュールについて説明がありました。

これにより12月12日に「南小中学校協議会」が開催され、引き続き2月12日に「二回目の会議を開催しました。(豪雨により1月22日の会議を延期)

この会議では検討委員会の取組みやメンバーをどうするかについて進められましたが最終決定には継続して進められるようです。

会議の内容は後日回覧等で知らせられる予定であるようですが、この南部地域の学校の在り方についてのSNSが立ち上がりましたので二次元コードを紹介いたします。

### 【二次元コード紹介】

このプロジェクトは、南部地域における学校の在り方について、地域住民・保護者・関係者が、同じ情報を共有しながら考えていくための検討プロジェクトとされています。

現在、教育委員会から学校再編に関するスケジュールが示されていますが、現時点で、学校の統合や方向性について決まっていることはありません。

そのために南部地域として、拙速に結論を出すのではなく、まず「知る

こと」「理解を深めること」「意見を整理すること」「重視し、検討の土台を行うこと」を目的としています。

- ・なぜ、このプロジェクトが必要なのか
- ・このプロジェクトで大切にしている考え方
- ・どのように進めていくのか
- ・このサイトの役割
- ・運営と立場について
- ・最後に記載されています。

また、これまでの経過一覧・学びの資料庫・ご意見・ご質問が閲覧出来たり質問もできることになっていきます。

左記の二次元コード等から閲覧することが出来ますので、スマートフォンやパソコンから閲覧して見てください。

QRコード



<https://sites.google.com/view/nanbu-school-project/home>

南部地域「学校の在り方検討プロジェクト」

**南部地域**

学校の在り方検討プロジェクト

# 真人の風

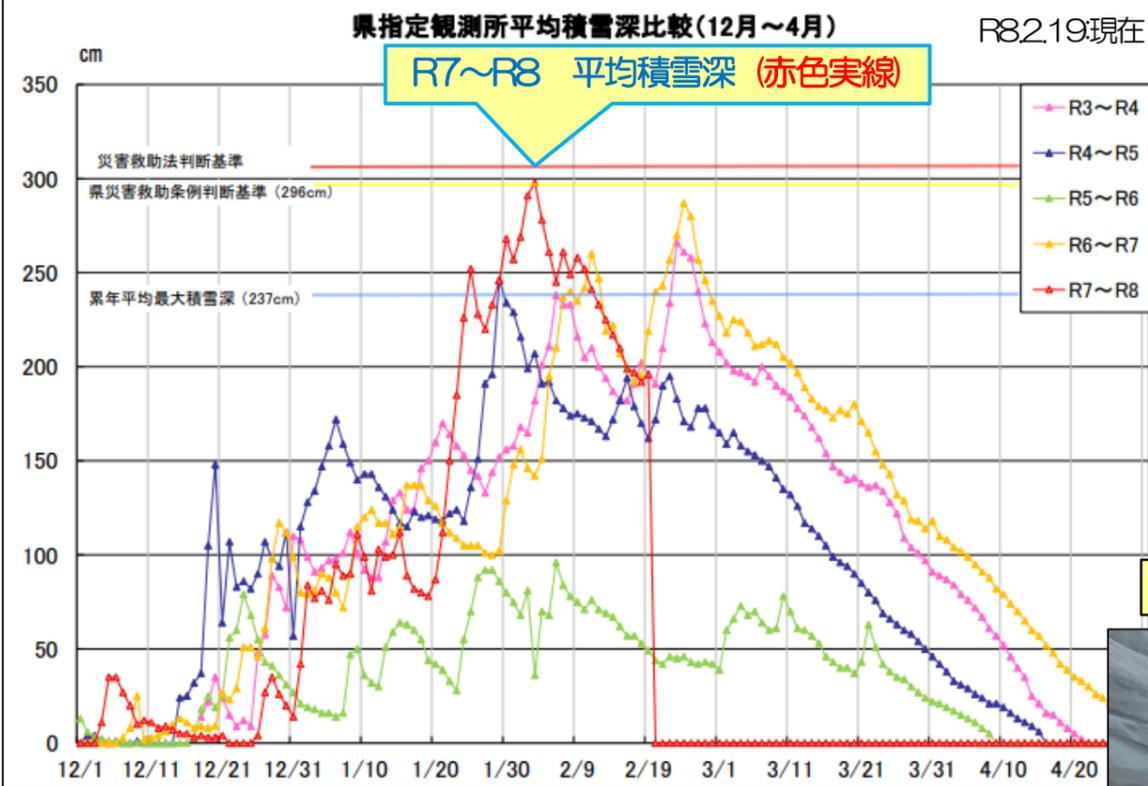
(令和8年2月25日)  
(全戸配布)

## お知らせ版31号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

### 災害救助法適用

令和8年2月20日指定(21日まで)  
真人地内でも家屋の一部損壊などの被害も発生しています。



1月20日からの降雪で2月3日に今冬の最高積雪深を記録しました。真人地区で積雪深の計測をしている中山地区では304cm、市之沢地区では378cmとなりました。

また、一日の最大降雪量は両地区とも1月25日の朝に計測した、中山76cm、市之沢72cmでした。2月4日以降は降雪も落ち着いてきましたが、気温も上がってきたこと

とから落雪や雪崩の危険排除のため、県道などの法面、斜面の除雪作業が進められています。注意をして協力しながら通行しましょう。※写真は北部地区の状況

北山集落手前(進行方向が小千谷)2/13



山新田地内 幅員拡幅作業 1/21



法末真人線(若柘三方先芹久保方面)1/21



**除雪に留意**

- 除雪作業にご協力を  
道路除雪作業にご協力ください
- 除雪中の事故に十分注意  
除雪中の事故が発生しています。事故防止に注意しましょう。
- 落雪・雪崩に注意してください  
雪崩にあたり、雪崩の前兆現象(斜面にキレツがある、山の尾根からの張り出しなどに留意する場所がある)たら左記に連絡をお願いします。

小千谷市災害対策本部防災安全課 Tel. 83-3515へ連絡をお願いします。

**屋根雪等除雪の援助**

- 全戸配布された資料から
- 高齢者世帯等除雪援助事業または母子世帯・障がい者世帯等除雪援助事業に該当している方
- それ以外の方

適用期間  
令和8年2月20日(月)から  
令和8年2月21日(土)まで

**申請漏れはありませんか?**

各種要件に該当する方  
世帯・経済・親族援助・自力要件  
除雪対象家屋  
現在居住している家屋及び避難路のみ

問合せ先  
・高齢者世帯、障がい者世帯は 福祉課 Tel. 83-3517  
・父子・母子世帯は 健康・子育て応援課 Tel. 83-3640

※詳細は配布のチラシ参照、不明なことは地区の民生委員または右記の問合せ先へ連絡願います。

北山地内 2/13

桂平地内 2/16

# 「七十三」

自費出版

木津(石名坂) 田中太一

一冊目の自作本「追憶」を作ったのが令和元年で、2冊目の「古希」を令和4年に作っており、今回3作目となる「七十三」を作ってしまったとして、制作本を真人ふれあい交流館に贈呈いただきました。



昭和50年の23歳の時に県職員となり、62歳の時に急性心筋梗塞を発症してから11年が経ち、73年間生かされてきたとし、令和6年の73歳になってから作り始め、小千谷を巡った事だの、スキー乗りのことや昔の事を思い起こし、写真を付けて綴ったとしている。

また、小千谷市の境界付近には隠れた名所や旧跡があるとして紹介したり、真人の昔話や名言・格言に触れたらなど、じつちや混ぜ、雑炊おじやっ、鬺鍋のような冊子の「七十三」が出来たとあとがきに記載されています。

真人ふれあい交流館に保管してありますので、お立ち寄りの際にはご覧ください。

## コミュニティバス運行状況

令和7年4月～8年1月

今年度の4月から令和8年1月末までの10ヶ月間のコミュニティバス運行状況の中間報告をします。

年月日	乗車人数	運行理由回数	走行距離(km)		給油量(ℓ)	走行距離(km)	収入				経費			
			降雪期	降雪期外			乗車寄付	利用料	燃料実費	運転代行	運転手	燃料	タイヤ交換	消耗品等
計	307	49	1,671	2,451	365	4,122	56,100	15,600	16,000	0	33,000	44,829	4,400	3,180
収支計							87,700				85,409			
差引計							2,291							

年月日	乗車人数	運行理由回数	走行距離(km)			給油量(ℓ)	収入				経費			
			降雪期	降雪期外	計		乗車寄付	利用料	燃料実費	運転代行	運転手	燃料	タイヤ交換	消耗品等
※運行理由 上から 1公共交通 2買物バス 3温泉等送迎 4視察・研修 5行事利用 6その他														
理由別利用者人数・収支内訳	2	4	0	90	90		200	0	0	0	2,800	7,873		
	92	14	158	334	492		37,200	0	2,000	0	16,800	8,679		
	38	6	147	189	336		18,700	0	0	0	12,000	13,592		
	41	5	76	325	401		0	6,000	6,600	0	0	0		
	126	15	1,265	1,434	2,699		0	8,600	5,600	0	1,400	5,740		
	8	5	25	79	104		0	1,000	1,800	0	0	8,945		
計	307	49	1,671	2,451	4,122	365	56,100	15,600	16,000	0	33,000	44,829	4,400	3,180

運行回数は49回、乗車人数は三百七人で、単純一回当りの平均乗車人数は63人でした。

運行経費での収入は8万7千7百円(乗車寄付金・利用料・燃料実費)で支出経費は8万5千4百9円(運転手

経費・燃料費・タイヤ交換・消耗品となり、収支は2千2百91円の赤字でした。必要以上に儲けないで運行できましたが、運転者への手当などは半ボロンティアとなっております。

下段の運行目的別では買物バスが14回運行で92人の乗車(1回平均6.6人、温泉送迎6回で38人の乗車(1回平均6.3人)となっております。

買物バスは10月まで月に1回の運行でしたが、10月以降は月に2回の運行で増便となりました。

また、2月の26日の予定は乗車希望が多く、午前と午後の2便を運行し、3月の運行は月3回の試行を行います。

皆様のご利用をお待ちしています。また、運転手に余裕がありませんのでご協力をお願いできる方は交流館までご連絡をお願いします。Tel 86-3002



買物後のお帰りは自宅前まで送って喜ばれています!!

## お知らせ

### 今年も茶話会

やります!

子ども達も少なくなっても同級生もいない学年もあつたりします。中々交流することも少ないことから、子育て世帯の交流を主体とした交流ができる茶話会を今年も計画をします。

多世代交流としても可能ですのでこの機会にご参加ください。

#### 開催日時

3月1日(日)

午前9時30分～11時30分

会場 真人ふれあい交流館

2F 大会議室

参加費 無料

申し込み

締め切り 2月27日(金)

報告先 真人ふれあい交流館

Tel 86-3002

※問合せ 真人ふれあい交流館 丸山

### 昨年の様子

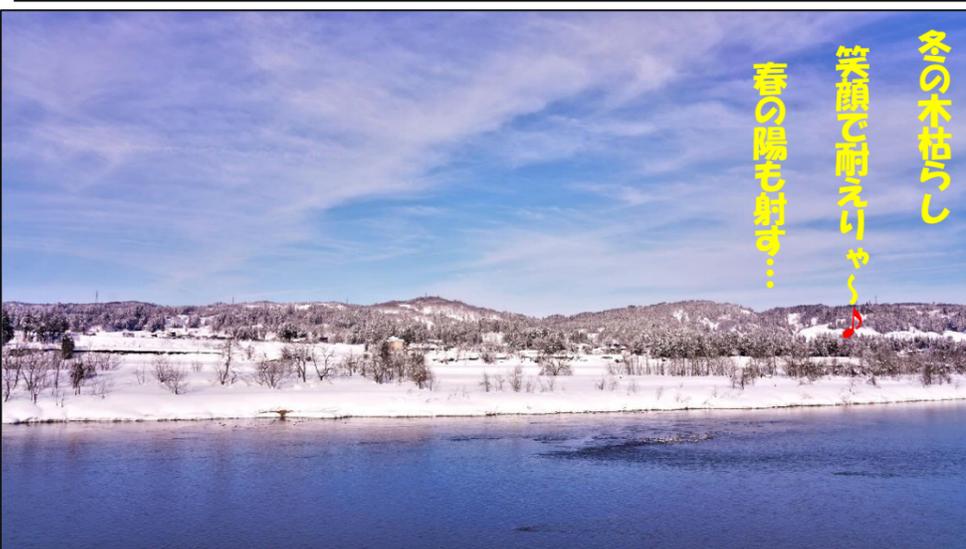


開催までの期間が短く、急なお知らせとなりましたがご参加よろしくお祈いします。昨年出席の方は引き続きご参加よろしくお祈いします。

### 【編集後記】

気温が下がって降雪が長続きとなり積雪量が増え、その後、雪が締まって屋根の雪庇が張り出しました。我が家でも敷地内を許可なく通っている架空(電話)線上の雪庇の落雪で切断が懸念されましたので、関係の会社に連絡をして現地確認をしていただき、来年の降雪期までに敷地外へ移設をすることになりました。同じように屋根雪の積雪により軒先等の家屋被害が見られます。高齢化等により、屋根雪除雪も自分でまならなく、業者などに依頼しているものも多く、後回しになったりお断りをされたとの声も聞きます。

2月4日以降は降雪も落ち着きました。もう少し頑張りましょう。(渡邊)



冬の景色です! 笑顔で耐えいや〜! 春の陽も射す...